

# 健康すいた21(第3次)分野別評価指標一覧

参考資料 2

評価指標	策定時の基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値			目標値 令和8年度 (2026年度)	出典			
		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)		調査名	項目内容		
<b>1 暮らしにとけこむ健康づくり</b>									
成果指標  取組の評価指標	①	健康づくりを目的とした活動を 続けている人の割合	45.3% (令和元年度)	—	—	—	増加 ※具体的な数値については、 取組を進める中で決める。	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「この1年間に、健康づくりを目的とした活動を続けていますか」に「続けている」と回答した割合
	②	健康経営に取り組む企業数	14企業	26企業	35企業	53企業	増加 ※具体的な数値については、 取組を進める中で決める。	経済産業省 健康経営優良法人認定制度登録企業数	
	③	すいた健康サポーター養成講座 修了証交付者数(累積)	230名	279名	352名	467名	400名	本市実績による	
	④	生活習慣を改善する つもりはない人の割合	男 性	28.9%	28.2%	28.4%	27.4%	25.0%	吹田市30歳代健康診査及び吹 田市国保健康診査問診結果
女 性	20.3%		20.8%	20.4%	20.4%	17.0%			

# 健康すいた21(第3次)分野別評価指標一覧

参考資料2

評価指標	策定時の基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値			目標値 令和8年度 (2026年度)	出典		
		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)		調査名	項目内容	
<b>2 食べる</b>								
① 小・中学生の肥満傾向の割合	小学生男子	7.6%	6.5%	7.0%	6.5%	減少	吹田市立小・中学校、幼稚園定期健康診断・環境調査統計表	小・中学生発育状態の肥満度20%以上の割合
	小学生女子	4.8%	4.6%	5.1%	5.1%			
	中学生男子	8.1%	7.8%	7.9%	7.1%			
	中学生女子	5.1%	4.7%	5.0%	4.8%			
② 朝食を欠食する人の割合	青年期	19.2% (令和元年度)	—	—	—	15.0%以下	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「ふだん朝食を食べていますか」に「週に2~3日」又は「ほとんど食べない(週に1日以下)」と回答した割合
	成年期	24.3% (令和元年度)	—	—	—			
③ 朝食を毎日食べる子供の割合	小学6年生	95.7% (令和元年度)	95.1%	95.3%	94.4%	100%	全国学力・学習状況調査(令和2年度は調査実施なし)	「朝食を毎日食べていますか」の質問に「当てはまる」又は「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合
	中学3年生	92.3% (令和元年度)	92.7%	91.1%	91.3%			
④ 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上毎日食べている人の割合		69.6% (令和元年度)	—	—	—	80%	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べていますか」に「ほぼ毎日(週に6日以上)」と回答した割合
⑤ ア 塩分を多く含む食品を控えていない人の割合	青年期	74.5% (令和元年度)	—	—	—	減少	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「塩分を多く含む食品を控えている」に「いいえ」と回答した割合
	成年期	61.0% (令和元年度)	—	—	—			
	中年期	44.8% (令和元年度)	—	—	—			
	高年期	18.9% (令和元年度)	—	—	—			
イ 塩分を多くとる傾向がある人の割合	男性	19.5%	19.5%	18.8%	18.8%	18.4%以下	吹田市30歳代健診及び吹田市国保健康診査問診結果	「味のついたおかずや漬物にしょうゆやソースをかける」と回答した割合
	女性	4.8%	4.6%	4.6%	4.7%	3.9%以下		
⑥ 食事を一人で食べることがよくある子供の割合(夕食)	幼児期	0.6% (令和元年度)	—	—	—	減少	健康に関する市民意識アンケート調査(中学生以下の保護者)	「ふだん、夕食をひとりで食べる(孤食)がどれくらいありますか」に「よくある」と回答した割合
	小学生	0.4% (令和元年度)	—	—	—			
	中学生	6.8% (令和元年度)	—	—	—			
食事を一人で食べることがよくある子供の割合(朝食)	幼児期	—	—	—	—	減少	令和7年度に把握予定	
	小学生	—	—	—	—			
	中学生	—	—	—	—			
⑦ 食育に関心を持っている人の割合		62.1% (令和元年度)	—	—	—	90%以上	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「食育に関心がありますか」に「関心がある」又は「どちらかといえば関心がある」と回答した割合

# 健康すいた21(第3次)分野別評価指標一覧

参考資料 2

評価指標	策定時の基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値			目標値 令和8年度 (2026年度)	出典		
		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)		調査名	項目内容	
<b>3 動く・出かける</b>								
成果指標	① 定期的に運動をしている人の割合	男性	38.5%	39.3%	39.0%	39.4%	47.1%以上	吹田市30歳代健康診査及び吹田市国保健康診査の問診結果 「1日30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施」と回答した人の割合
		女性	30.7%	32.4%	33.2%	33.1%	37.8%以上	
	② 定期的に運動をしている子供の割合		55.7% (令和元年度)	—	—	—	増加	健康に関する市民意識アンケート調査(中学生以下の保護者) 「日頃から日常生活の中で1日30分以上の運動をしていますか」に「週2回以上」と回答した割合
	③ 短い距離(徒歩10分程度)なら歩く人の割合	男性	83.7%	83.3%	83.9%	83.6%	86.2%以上	吹田市30歳代健康診査及び吹田市国保健康診査の問診結果 「短い距離(10分)なら歩きますか」に「いつもそうだ」、「だいたいそうだ」と回答した割合
		女性	81.7%	82.1%	82.5%	82.3%	82.8%以上	
	取組の評価指標	④ 健都で実施する各種プログラムの実施数		243回	1,130回	1,501回	1,569回	増加
⑤ 何らかの地域活動をしている高齢者の割合			30.6% (令和元年度)	—	—	—	増加	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民) 「ここ1年間で、地域活動に参加したことはありますか」に「はい」と回答した高齢期の人の割合
⑥ 運動やスポーツが好きな子供の割合		小学5年生	89.2% (令和元年度)	84.6%	87.8%	86.4%	94.0%以上	全国体力・運動能力、運動習慣等調査(令和2年度は調査実施なし) 「運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか」に「好き」又は「やや好き」と回答した割合
		中学2年生	82.7% (令和元年度)	79.4%	80.9%	80.6%	90.7%以上	
⑦ フレイルの認知度		9.8% (令和元年度)	—	—	—	13.1%以上	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民) 「フレイルという言葉を知っていますか」に「言葉も意味も知っていた」と回答した割合	

# 健康すいた21(第3次)分野別評価指標一覧

参考資料2

評価指標	策定時の 基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値			目標値 令和8年度 (2026年度)	出典			
		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)		調査名	項目内容		
<b>4 眠る・癒す</b>									
成果指標	① ストレスを常に 感じている人の割合	男 性	5.9%	6.0%	5.8%	5.2%	5.3%以下	吹田市30歳代健診及び吹田市 国保健康診査問診結果	「現在ストレスを感じていますか」に「いつもそうだ」と回 答した人の割合
		女 性	9.3%	9.0%	8.9%	8.7%	8.4%以下		
	② 睡眠時間を規則正しく取れる人の割合		86.2%	86.7%	85.7%	84.9%	87.4%以上	吹田市30歳代健診及び吹田市 国保健康診査問診結果	「睡眠時間は規則正しいですか」に「いつもそうだ」又は 「だいたいそうだ」と回答した人の割合
	③ 自己肯定感のある 子供の割合	小学6年生	83.1% (令和元年度)	76.9%	82.8%	86.1%	91.5%	全国学力・学習状況調査(令和2 年度は調査実施なし)	「自分にはよいところがあると思いますか」に「当てはま る」又は「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合
		中学3年生	73.1% (令和元年度)	75.5%	77.4%	81.1%	81.6%		
④ ゆったりとした気分で子供と 過ごしている人の割合		91.0%	90.7%	91.4%	91.4%	増加	健やか親子21母子保健調査結 果(4か月児健診)	「お子さんのお母さんは、ゆったりとした気分でお子さん と過ごせる時間がありますか」に「はい」と回答した割合	
取組の 評価指標	⑤ 育てにくさを感じたときに 対処できる親の割合		86.4%	85.2%	83.0%	84.2%	95.0%	健やか親子21母子保健調査結 果(4か月児健診)	「育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何 らかの解決する方法を知っていますか」に「はい」と回答 した割合

# 健康すいた21(第3次)分野別評価指標一覧

参考資料2

評価指標	策定時の基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値			目標値 令和8年度 (2026年度)	出典			
		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)		調査名	項目内容		
<b>8 診てもらう</b>									
① 成果指標	受診勧奨判定者における未治療者の割合 糖尿病	男性(国保)	31.1% (令和元年度)	32.4% (令和2年度)	30.8% (令和3年度)	—	減少	大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書 基準値:HbA1c6.5%以上	
		男性(協会けんぽ)	42.5% (平成30年度)	41.5% (令和元年度)	38.3% (令和2年度)	—			
		女性(国保)	39.2% (令和元年度)	41.1% (令和2年度)	37.3% (令和3年度)	—			
		女性(協会けんぽ)	51.3% (平成30年度)	46.9% (令和元年度)	40.4% (令和2年度)	—			
	受診勧奨判定者における未治療者の割合 高血圧	男性(国保)	29.3% (令和元年度)	31.7% (令和2年)	31.4% (令和3年度)	—	減少	大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書 基準値:収縮期血圧140mmHg以上又は 拡張期血圧90mmHg以上	
		男性(協会けんぽ)	44.0% (平成30年度)	42.3% (令和元年度)	46.6% (令和2年度)	—			
		女性(国保)	34.5% (令和元年度)	36.8% (令和2年度)	36.6% (令和3年度)	—			
		女性(協会けんぽ)	47.1% (平成30年度)	44.5% (令和元年度)	48.8% (令和2年度)	—			
	受診勧奨判定者における未治療者の割合 脂質異常症	男性(国保)	77.9% (令和元年度)	78.4% (令和2年度)	77.8% (令和3年度)	—	減少	大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書 基準値:LDL140mg/dl以上又は HDL40mg/dl未満又は TG150mg/dl以上	
		男性(協会けんぽ)	82.9% (平成30年度)	81.4% (令和元年度)	80.9% (令和2年度)	—			
		女性(国保)	68.9% (令和元年度)	67.5% (令和2年度)	66.4% (令和3年度)	—			
		女性(協会けんぽ)	81.5% (平成30年度)	80.7% (令和元年度)	80.3% (令和2年度)	—			
②	国保健診におけるメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	男性(該当者)	24.7% (平成30年度)	24.3% (令和元年度)	26.2% (令和2年度)	26.4% (令和3年度)	18.5%以下	大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書	
		男性(予備群)	22.7% (平成30年度)	23.4% (令和元年度)	24.4% (令和2年度)	23.8% (令和3年度)	17.2%以下		
		女性(該当者)	5.7% (平成30年度)	5.7% (令和元年度)	6.5% (令和2年度)	6.4% (令和3年度)	4.3%以下		
		女性(予備群)	7.7% (平成30年度)	8.1% (令和元年度)	8.6% (令和2年度)	8.3% (令和3年度)	5.8%以下		
③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ 取組の評価指標	③	かかりつけ医を持つ人の割合	64.4% (令和元年度)	—	—	—	78.0%	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「自身の健康についての相談や病気になるたとき診てもらうための、かかりつけ医やかかりつけ歯科医、かかりつけ薬局がありますか(複数回答)」にそれぞれ回答した割合
	④	かかりつけ歯科医を持つ人の割合	59.2% (令和元年度)	—	—	—	74.0%		
	⑤	かかりつけ薬局を持つ人の割合	31.0% (令和元年度)	—	—	—	41.0%		
	⑥	子供のかかりつけ医を持つ親の割合	81.6%	81.0%	81.2%	81.1%	85.0%以上	健やか親子21母子保健調査(4か月児健診)	「お子さんのかかりつけの医師はいますか」に「はい」と回答した割合
	⑦	健診・人間ドック受診率	57.8% (令和元年度)	—	—	—	70.0%以上	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「過去1年間に、特定健診やお腹周りの測定を含む健康診査、人間ドックを受けたことがありますか」に「特定健診や健康診査も人間ドックも受けた」、「特定健診や健康診査のみ受けた」又は「人間ドックのみ受けた」と回答した割合
	⑧	がん検診受診率	胃がん	45.7% (平成30年度)	—	44.9%	—	50% ※50%を超えているものについては増加	平成30年度(2018年度)市民意識調査結果 胃・肺・大腸・乳がんは、40歳～69歳まで、子宮がんは20歳～69歳までを対象に算出  令和4年度(2022年度)市民意識調査結果 胃がんは50歳～69歳まで、肺・大腸・乳がんは40歳～69歳まで、子宮がんは20歳～69歳までを対象に算出
			肺がん	52.0% (平成30年度)	—	53.5%	—		
			大腸がん	48.8% (平成30年度)	—	49.8%	—		
乳がん			51.4% (平成30年度)	—	49.7%	—			
子宮がん			49.8% (平成30年度)	—	50.5%	—			